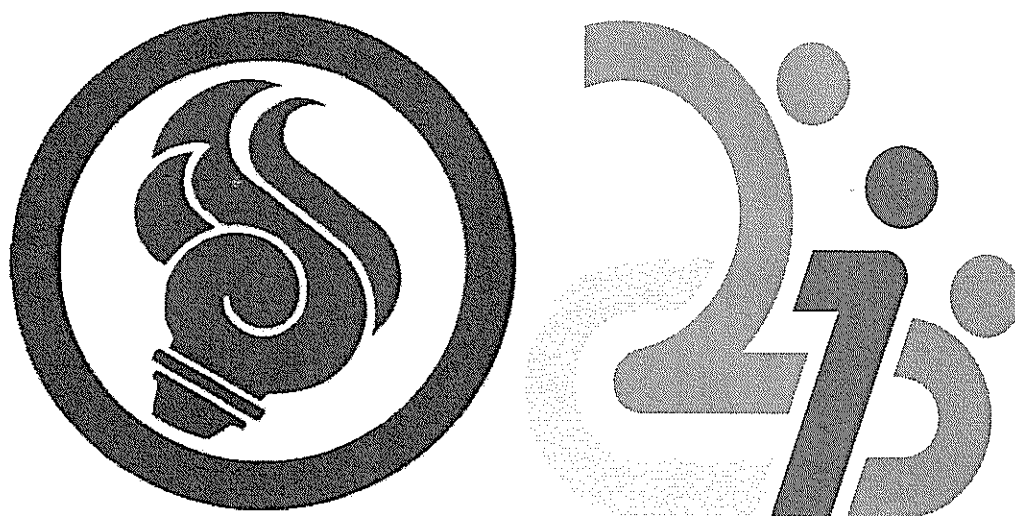


# 三重とこわか国体・三重とこわか大会 実行委員会

## 第2回 総会



とこまる

### 三重とこわか国体

ときめいて人 かがやいて未来 2021

### 三重とこわか大会

第76回国民体育大会

第21回全国障害者スポーツ大会



令和元年7月25日(木)

津センターパレス 5階ホール



# 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 第2回 総会 次第

期日：令和元年7月25日（木）

時間：14：00～14：40

場所：津センターパレス  
5階ホール

## 1 開会

## 2 会長あいさつ

## 3 両大会に係る動画放映

## 4 報告事項

- (報告事項1) 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 委員及び役員等の  
変更 P 3
- (報告事項2) 専決処分した事項 P 7
- (報告事項3) 第1回、第2回常任委員会における審議決定事項 P10

## 5 審議事項

- (第1号議案) 平成30年度事業報告（案） P19
- (第2号議案) 平成30年度収支決算（案） P22
- (第3号議案) 令和元年度事業計画（案） P24
- (第4号議案) 令和元年度収支予算（案） P25

## 6 閉会

### 【参考資料】

- 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 会則 P26
- 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 組織構成 P31
- 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 名簿 P32



## 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 委員及び役員等の変更

平成 30 年 7 月 23 日以降における委員及び役員等の変更について、三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会会則第 8 条第 3 項及び第 9 条第 5 項の規定により報告します。

## ○副会長

(敬称略、順不同)

選出区分	所属機関・団体・役職名	前任者	新任者
県議会関係	三重県議会議長	前田 剛志	中嶋 年規
市町関係	三重県市長会会長	鈴木 健一	櫻井 義之

## ○常任委員

(敬称略、順不同)

選出区分	所属機関・団体・役職名	前任者	新任者
県議会関係	三重県議会総務地域連携常任委員会 委員長	服部 富男	廣 耕太郎
市町関係	三重県市町教育長会会長	上島 和久	中田 雅喜
学校関係	三重県中学校体育連盟会長	中西 裕之	山口 勉
医療関係	公益社団法人 三重県医師会会長	青木 重孝	松本 純一
医療関係	公益社団法人 三重県歯科医師会会長	田所 泰	大杉 和司
宿泊・観光・衛生関係	公益社団法人 三重県観光連盟会長	雲井 敬	小倉 敏秀
通信・運輸関係	公益社団法人 三重県バス協会会長	雲井 敬	竹谷 賢一
県（行政）関係	三重県防災対策部長	福永 和伸	日沖 正人
県（行政）関係	三重県戦略企画部長	西城 昭二	福永 和伸
県（行政）関係	三重県総務部長	嶋田 宜浩	紀平 勉
県（行政）関係	三重県子ども・福祉部長	田中 功	大橋 範秀
県（行政）関係	三重県地域連携部長	鈴木 伸幸	大西 宏弥
県（行政）関係	三重県地域連携部 国体・全国障害者スポーツ大会局長	村木 輝行	辻 日出夫
県（行政）関係	三重県農林水産部長	岡村 昌和	前田 茂樹
県（行政）関係	三重県病院事業庁長	長谷川 耕一	加藤 和浩

## ○監事

(敬称略、順不同)

所属機関・団体・役職名	前任者	新任者
市会計管理者	和田 克正	松本 浩典

## ○委員

(敬称略、順不同)

選出区分	所属機関・団体・役職名	前任者	新任者
市町関係	菰野町長	石原 正敬	柴田 孝之
市町関係	朝日町長	栗田 康昭	矢野 純男
市町関係	明和町長	中井 幸充	世古口 哲哉
市町関係	度会町長	中村 順一	中村 忠彦
市町関係	三重県市議会議長会会長	水谷 進	渡邊 清司
市町関係	三重県市町教育委員会連絡協議会会長	上島 和久	中田 雅喜
スポーツ関係	公益財団法人 三重県体育協会理事長	東地 隆司	村木 輝行
スポーツ関係	三重県山岳連盟会長	根本 幹雄	—
スポーツ関係	三重県山岳・スポーツクライミング連盟 会長	—	根本 幹雄
スポーツ関係	三重県ボウリング連盟理事長	田口 隆夫	—
スポーツ関係	三重県ボウリング連盟会長	—	田口 隆夫
スポーツ関係	エンジョイSSピンポンクラブ代表者	村井 正治	—
スポーツ関係	エンジョイSSピンポンクラブ会長	—	村井 正治
スポーツ関係	四日市港まつり実行委員会委員長	舘 秀秋	小林 長久
スポーツ関係	公益社団法人 日本3B体操協会 三重県支部支部長	松下 節子	篠原 千恵子
スポーツ関係	三重県スポーツ吹矢協会三重県協会会長	西川 稔	—
スポーツ関係	三重県スポーツウエルネス吹矢協会 三重県協会会長	—	西川 稔
スポーツ関係	三重県パドルテニス協会会長	山中 博	小林 剛
福祉・障がいスポーツ関係	社会福祉法人 三重県視覚障害者協会会長	内田 順朗	児玉 千春
学校関係	三重県小中学校長会会長	西村 茂	森田 定
学校関係	三重県立学校長会会長	谷口 光暁	矢田 覚
学校関係	学校法人皇學館 皇學館大学学長	清水 潔	河野 訓
学校関係	津市立三重短期大学学長	東福寺 一郎	村井 美代子
学校関係	学校法人大橋学園 ユマニテク短期大学学長	大橋 正行	鈴木 建生
学校関係	三重県高等学校PTA連合会会長	倉田 利寛	太田 秀典
産業・経済関係	公益社団法人 日本青年会議所東海地区 三重ブロック協議会会長	山川 武志	中川 崇沖
産業・経済関係	三重県森林組合連合会代表理事会長	朝尾 高明	上田 和久

宿泊・観光・衛生関係	一般社団法人 全国旅行業協会 三重県支部支部長	小西 靖司	渡部 俊郎
通信・運輸関係	東海旅客鉄道株式会社三重支店支店長	西川 員也	江口 圭一
通信・運輸関係	近畿日本鉄道株式会社名古屋統括部 執行役員名古屋統括部長	原 恭	田野 雄紀夫
通信・運輸関係	一般社団法人 三重県タクシー協会会長	鍬形 幸一	末吉 利教
通信・運輸関係	ソフトバンク株式会社地域総務部部長	下 英章	—
通信・運輸関係	ソフトバンク株式会社地域CSR部参与	—	伊藤 尚文
交通・消防関係	中日本高速道路株式会社 名古屋支社支社長	近藤 清久	野口 英正
交通・消防関係	一般財団法人 三重県交通安全協会会長	余野部 克治	西野 衛
文化・社会団体等関係	国際ロータリー第2630地区 ガバナーエレクト	辻 正敏	—
文化・社会団体等関係	国際ロータリー第2630地区ガバナー	—	辻 正敏
官・公署関係	国土交通省中部地方整備局 三重河川国道事務所所長	岩下 友也	秋葉 雅章
官・公署関係	防衛省自衛隊三重地方協力本部本部長	鹿子島 洋	瀨岡 清隆

○参与

(敬称略、順不同)

所属機関・団体・役職名	前任者	新任者
三重県議会議員	岡野 恵美	—
三重県議会議員	前田 剛志	—
三重県議会議員	芳野 正英	—
三重県議会議員	後藤 健一	—
三重県議会議員	山本 勝	—
三重県議会議員	彦坂 公之	—
三重県議会議員	水谷 隆	—
三重県議会議員	吉川 新	—
三重県議会議員	—	川口 円
三重県議会議員	—	小林 貴虎
三重県議会議員	—	稲垣 昭義
三重県議会議員	—	山崎 博
三重県議会議員	—	喜田 健児
三重県議会議員	—	山本 佐知子
三重県議会議員	—	平畑 武

三重県議会議員	—	北川 裕之
三重県議会議員	—	石垣 智矢
三重県議会議員	—	森野 真治
三重県議会議員	—	中瀬 信之
三重県教育委員会委員	岩崎 恭典	大森 達也
朝日新聞社津総局総局長	斎藤 大宙	志賀 英樹
読売新聞社津支局支局長	新良 雅司	宇都宮 法宏
時事通信社津支局支局長	瀬戸 哲也	都澤 貴征
東海ラジオ放送三重支局支局長	澤田 啓	—
東海ラジオ放送株式会社副理事三重県担当	—	澤田 啓
吉野熊野新聞社編集長	谷川 隆富	—
吉野熊野新聞社代表取締役	—	谷川 隆富
特定非営利活動法人いなべエフエム会長	弓矢 孝己	—
特定非営利活動法人いなべエフエム理事長	—	弓矢 孝己
三重県ケーブルテレビ協議会会長	塩冶 憲司	田村 欣也



## 専決処分した事項

三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会会則第 14 条第 1 項の規定に基づき、次のとおり専決処分しましたので、同条第 2 項の規定により報告します。

### 1 平成 30 年度補正予算

総合視察に係る経費等が当初予算を下回ることから、補正予算について専決処分を行った。

(平成 30 年 9 月 6 日 専決処分)

### 2 令和元年度暫定収支予算

令和元年度に実施する式典実施計画の策定、競技役員等の養成及び事務局の運営等に係る経費のうち、年度当初から総会開催までの期間の必要額について、暫定収支予算として専決処分を行った。

(平成 31 年 4 月 1 日 専決処分)

平成 30 年度 補正予算

1 収入の部

(単位:千円)

科目	当初予算額	補正額	補正後予算額	説明
負担金	62,979	△640	62,339	事業費の減に伴う三重県負担金の減
合計	62,979	△640	62,339	

2 支出の部

(単位:千円)

科目	当初予算額	補正額	補正後予算額	説明
事業費	61,384	△250	61,134	総合視察に係る経費の減
事務局費	1,595	△390	1,205	事務局運営費の減
合計	62,979	△640	62,339	

## 令和元年度 暫定収支予算

### 1 収入の部

(単位:千円)

科目	予算額	説明
負担金	177,956	三重県負担金
合 計	177,956	

### 2 支出の部

(単位:千円)

科目	予算額	説明
事業費	176,612	<b>【三重とこわか国体】</b> 式典実施計画策定業務委託 (28,600) 競技役員等養成業務委託 (28,374) 広報・県民運動活動費 (24,193) 合同配宿業務委託 (23,047) 開・閉会式会場等整備設計業務委託 (8,993) 等 <b>【三重とこわか大会】</b> 競技役員等養成業務委託 (8,935) 障スポ大会競技会場基本設計業務委託 (7,986) 等
事務局費	1,344	事務局運営費
合 計	177,956	

次の業務については、複数年契約にて実施します。

開・閉会式会場等整備設計業務委託

令和元年度：8,993千円 令和2年度：20,999千円

障スポ大会競技会場基本設計業務委託

令和元年度：7,986千円 令和2年度：19,994千円

## 第1回、第2回常任委員会における審議決定事項

三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会会則第12条第7項の規定により報告します。

## 1 第1回常任委員会（平成31年3月18日）〔報告事項3-1〕

次の事項について審議し、決定しました。

## 【審議決定事項】

- (1) 三重とこわか国体 会場地市町における開催施設の変更
- (2) 三重とこわか国体・三重とこわか大会 文化プログラム実施基本方針
- (3) 三重とこわか国体 自衛隊協力要請基本方針
- (4) 三重とこわか国体 記録業務基本計画
- (5) 三重とこわか国体・三重とこわか大会 式典基本計画
- (6) 三重とこわか大会 オープン競技の選定

## 2 第2回常任委員会（令和元年7月25日）〔報告事項3-2〕

次の事項について審議しました。

## 【審議事項】

- (1) 三重とこわか国体 会場地市町における開催施設の変更（案）

三重とこわか国体 会場地市町における開催施設の変更

ソフトボール競技（成年女子）

会場地市町	開催施設	
熊野市	変更前	山崎運動公園 くまのスタジアム
		山崎運動公園 健康運動広場
	変更後	山崎運動公園 くまのスタジアム
		熊野スカイパーク球場

(変更の理由) ※第1回常任委員会（平成31年3月18日）で説明

- ・健康運動広場では、設備の面から、ファウルボールが場外に出る可能性があるなど、選手や観客に危険が及ぶ恐れがあるが、熊野スカイパーク球場ではその危険がないため。
- ・熊野スカイパーク球場は、屋根付き練習場や駐車場等の施設が整備されており、練習や荒天時の対応が可能であるため。
- ・熊野スカイパーク球場は、くまのスタジアムと同規格の球場であり、参加チームにとってより望ましい条件で試合を行えるため。

## 三重とこわか国体・三重とこわか大会 文化プログラム実施基本方針

### 1 目的

多くの県民が文化・芸術活動を通じて、三重とこわか国体・三重とこわか大会に参加することで、開催機運を醸成するとともに、県民総参加の大会をめざす。

あわせて、豊かな自然や、歴史、文化、食などの三重県ならではの魅力を全国に向けて発信する。

### 2 内容

文化プログラムの内容は、次のいずれかに該当し、三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会が認めたものとする。

- (1) スポーツに関連する文化・芸術事業
- (2) 三重県の文化・芸術等を発信する事業
- (3) その他文化プログラムの目的に沿うと認められる事業

### 3 実施者

文化プログラムの事業を実施できる者は、次のとおりとする。

- (1) 公益財団法人日本スポーツ協会、文部科学省、三重県及び特定非営利活動法人日本スポーツ芸術協会
- (2) 三重県内の市町
- (3) 文化プログラムの開催目的に賛同する団体、機関等（宗教団体、政治団体は除く）

### 4 期間

文化プログラムの実施期間は、原則として、2021年4月1日から2021年12月31日までとする。

### 5 開催地

文化プログラムは、原則として、三重県内で開催する。

### 6 経費負担

文化プログラムの実施にかかる経費は、各事業を実施する者が負担する。

## 三重とこわか国体 自衛隊協力要請基本方針

### 1 趣旨

三重とこわか国体の運営に万全を期するため、自衛隊に協力を要請することとし、その基本的事項を定める。

### 2 協力要請の範囲

協力を要請する範囲は、競技会の運営に関する次の事項を基本とする。

- (1) 通信に関すること
- (2) 輸送に関すること
- (3) 医療及び救護に関すること
- (4) 会場内外の整理に関すること
- (5) その他競技会の運営に関すること

### 3 協力要請期間

協力要請期間は、協力要請業務の遂行上必要な期間とする。

### 4 協力要請手続き

協力要請の手続きは、次により進める。

#### (1) 協力要請計画案の提出

協力を要請する会場地市町は、関係競技団体と協議、調整のうえ、協力要請計画案を作成し、三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会（以下「県実行委員会」という。）に提出する。

#### (2) 協力要請計画書の作成

県実行委員会は、4（1）で会場地市町から提出された協力要請基本計画案について、自衛隊及び会場地市町と協議、調整のうえ、協力要請計画書を作成する。

#### (3) 協力要請

協力要請計画書に基づき、県実行委員会会長は防衛大臣に対し、協力を要請する。

#### (4) 協定締結

県実行委員会は、協力要請後、自衛隊と協力に関する協定を締結する。

### 5 業務分担

県実行委員会と会場地市町との業務分担は、概ね次による。

#### (1) 県実行委員会が分担する業務

- ア 自衛隊及び関係機関との連絡、調整及び協力要請計画書の作成
- イ 自衛隊への協力要請及び協定締結
- ウ 全般的な協力要請に係る自衛隊への物品の提供及び便宜供与

#### (2) 会場地市町が分担する業務

- ア 関係競技団体との連絡、調整及び協力要請計画書案の作成

- イ 協定締結に基づく競技種目別覚書の交換
- ウ 自衛隊との細部事項に係る連絡及び調整
- エ 競技種目別協力要請業務に係る自衛隊への物品の提供及び便宜供与

## 6 経費負担区分

県実行委員会及び会場地市町は、前項の業務分担に基づき必要な経費をそれぞれ負担する。

## 7 その他

この方針に定めるもののほか、自衛隊への協力要請に関して必要な事項は、別に定めるものとする。



## 三重とこわか国体 記録業務基本計画

三重とこわか国体の競技記録及び競技運営に関する情報（以下「競技記録等」という。）の収集・速報及び総合成績算出にかかる業務（以下「記録業務」という。）については、三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会（以下「県実行委員会」という。）、会場地市町及び関係競技団体が連携して円滑に業務を推進するため、「国民体育大会開催準備要項」及び「同細則」に基づくとともに、この基本計画により実施する。

### 1 対象競技

三重とこわか国体における正式競技及び特別競技とする。

### 2 記録本部

県実行委員会及び会場地市町は、記録業務の円滑な推進を図るため、それぞれ記録本部を設置する。

#### (1) 競技会場記録本部

会場地市町及び関係競技団体は、実施競技に関する競技記録等の処理及び発表を行い、県実行委員会へ送信するための競技会場記録本部を設置する。また、複数の会場で実施される競技については、各競技会場の競技記録等を取りまとめるための競技記録集約会場を決定する。

#### (2) 県記録本部

県実行委員会は、全競技の実施状況、競技記録等の収集及び発表を行い、都道府県総合成績を算出するため、県記録本部を設置する。

### 3 業務

#### (1) 競技会場記録本部

##### ア 競技記録等の決定

競技会場記録本部は、競技の実施状況を把握し、競技記録等を取りまとめるとともに、競技別総合成績を決定する。

##### イ 県記録本部への送信

競技会場記録本部は、競技記録等及び競技別総合成績を県記録本部へ送信する。

##### ウ 競技会場における競技記録等の発表

競技会場記録本部は、競技記録等及び競技別総合成績を競技会場において発表する。

##### エ 競技記録集約会場

集約会場に決定された競技会場記録本部は、その他の競技会場の競技記録等及び競技別総合成績を取りまとめ、県記録本部へ送信するとともに発表する。

#### (2) 県記録本部

##### ア 競技記録等の収集

県記録本部は、全競技の競技記録等及び競技別総合成績を競技会場記録本部または競技記録集約会場から収集する。

#### イ 競技記録等の発表

県記録本部は、全競技の競技記録等及び競技別総合成績を発表するとともに、記録・成績等に関する照会に対応する。

#### ウ 都道府県総合成績の算出、発表

県記録本部は、収集した競技記録等及び競技別総合成績から、都道府県総合成績を算出し、発表する。

### 4 記録システム

県実行委員会は、競技記録等及び競技別総合成績の収集並びに都道府県総合成績の算出及び発表を正確かつ迅速に処理するため、次の記録処理システムを構築する。

- (1) 競技記録等及び競技別総合成績を競技会場記録本部または競技記録集約会場から県記録本部へ速やかに送信できるシステム
- (2) 競技記録等及び競技別総合成績から、速やかに都道府県総合成績を算出できるシステム
- (3) 競技記録等及び競技別総合成績並びに都道府県総合成績を速報できるシステム

### 5 その他

#### (1) 公開競技の記録業務

競技記録等は、中央競技団体が県実行委員会へ報告する。

#### (2) デモンストラーションスポーツの記録業務

競技記録等は、会場地市町が県実行委員会へ報告する。

#### (3) この計画に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

## 三重とこわか大会 オープン競技の選定

競技名	障害区分	主催団体	開催予定施設
スポーツ吹矢(※)	身・知・精	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三重県スポーツ吹矢協会(※)</li> <li>・三重県スポーツ吹矢協会津支部</li> </ul>	津市久居体育館 (津市)
ハンザクラス セーリング	身・知・精	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三重県ヨット連盟</li> <li>・日本ハンザクラス協会</li> <li>・NPO法人セイラビリティ三重</li> </ul>	津ヨットハーバー (津市)

※ 2019年4月1日から、「スポーツ吹矢」は「スポーツウエルネス吹矢」に、「三重県スポーツ吹矢協会」は「三重県スポーツウエルネス吹矢協会」に名称変更しました。

(注) 身：身体障がい者が出場できる競技  
知：知的障がい者が出場できる競技  
精：精神障がい者が出場できる競技

三重とこわか国体 会場地市町における開催施設の変更（案）

スポーツクライミング（リード・ボルダリング）

会場地 市町	競技名	種目	種別	開催施設	
				変更前	変更後
菰野町	スポーツ クライミ ング	リード	全種別	変更前	菰野町B&G海洋センター 特設会場
				変更後	菰野町体育センター 南側グラウンド
		ボルダリ ング	全種別	変更前	菰野町B&G海洋センター 体育館特設会場
				変更後	菰野町体育センター

（変更理由）

- ・スポーツクライミング競技の開催には大規模な仮設物を建設する必要があるが、変更前施設より変更後施設のほうが会場全体のキャパシティが大きく、より適しているため。
- ・ボルダリング種目は体育館内で実施するが、変更前施設より変更後施設のほうが広く、収容人数も多く見込めるため。
- ・リード種目に関しても隣接するグラウンドを利用できる。また、変更後施設近辺には菰野町町民センターがあり、同センターの会議室やホールを利用することで仮設物の建設を最小限に抑えることができ、利便性も高いため。

## 平成30年度事業報告(案)

## 1 主な会議の開催結果

月 日	会議名称	主 な 内 容
第76回国民体育大会三重県準備委員会		
6月25日	第1回馬事衛生専門委員会の開催	「馬事衛生基本方針」(案)について審議
6月27日	第11回総務企画専門委員会の開催	「開催準備総合計画の改正」(案)、「競技別会期」(案)について審議
7月3日	第8回広報・県民運動専門委員会の開催	「県民運動の名称及び取組内容」(案)について審議
7月23日	第12回常任委員会の開催	「開催準備総合計画の改正」、「馬事衛生基本方針」について決定
7月23日	第7回総会の開催	「事業報告」、「収支決算」、「三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会の設置」について決定
三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会		
7月23日	第1回総会の開催	「役員の選任」、「事業計画」、「収支予算」、「募金・企業協賛基本計画」、「県民運動の名称及び取組内容」について決定
9月19日	第2回式典専門委員会の開催	「式典基本計画(素案)」について審議
1月30日	第3回医事・衛生専門委員会の開催	「医療救護要項(三重県案)」(案)について審議
2月5日	第1回全国障害者スポーツ大会専門委員会の開催	「オープン競技の選定」(案)、「競技用具等整備要項」(案)、「競技役員等編成要項」(案)、「開催基本計画」(案)について審議
2月8日	第12回総務企画専門委員会の開催	「文化プログラム実施基本方針」(案)、「自衛隊協力要請基本方針」(案)、「記録業務基本計画」(案)、「デモンストレーションスポーツ実施基準要項」(案)、「会場地市町における開催施設の変更」(案)について審議
2月18日	第9回広報・県民運動専門委員会の開催	「ポスター制作手続き」(案)、「広報・県民運動専門委員会部会設置要項の改正」(案)について審議
2月18日	第2回馬事衛生専門委員会の開催	「馬事衛生対策要項」(案)について決定
2月19日	第3回宿泊専門委員会の開催	「宿泊料金(三重県案)」(案)、「合同配宿実施方針」(案)、「みえの“食”提供方針」(案)について審議
2月25日	第3回式典専門委員会の開催	「式典基本計画」(案)について審議

月 日	会議名称	主 な 内 容
3月12日	第4回輸送・交通専門委員会の開催	輸送・交通業務における課題について意見交換
3月18日	第1回常任委員会の開催	「文化プログラム実施基本方針」、「自衛隊協力要請基本方針」等について決定

## 2 広報

- (1) 三重県総合文化センター中ホールで、開催決定イベントを実施（平成30年9月1日）
- (2) ウェブサイトのリニューアル、SNSの開始（平成30年12月）
- (3) イオンモール津南で1000日前イベントを実施（平成31年1月）

## 3 県民運動

### (1) とこわか運動の開始

○県民の皆さんの主体的な取組を「とこわか運動」と称し、開催決定イベントから募集を開始

○平成31年3月末までに130件の取組を登録

### (2) ダンスキャラバンの実施

○イメージソングに合わせて振り付けた「とこわかダンス」を普及するダンスキャラバンを、県内全市町で40回実施

## 4 競技運営

(1) 三重とこわか国体競技役員等の養成（平成30年4月～平成31年3月）

(2) 三重とこわか国体競技役員等編成調査（第1回）の実施（平成30年10月～11月）

(3) 三重とこわか国体競技用具整備計画調査（第3回）の実施

（平成30年10月～11月）

(4) 三重とこわか国体リハーサル大会開催意向調査及び開催経費調査（第1回）の実施

（平成30年5月～平成31年1月）

## 5 式典

(1) 式典基本計画の策定（平成31年3月）

## 6 施設整備

(1) 開・閉会式会場整備に向けた検討・調整（平成30年4月～平成31年3月）

(2) 三重とこわか大会競技会場バリアフリー調査の実施（平成30年10月～11月）

## 7 輸送・交通

- (1) 三重とこわか国体競技会場地輸送調査の実施（平成30年9月～11月）
- (2) 開・閉会式会場周辺の交通シミュレーションの実施（平成30年4月～平成31年3月）

## 8 宿泊

- (1) 三重とこわか国体宿泊施設状況調査の実施（平成30年7月～平成31年2月）

## 9 全国障害者スポーツ大会

- (1) 三重とこわか大会競技役員等の養成（平成30年8月～平成31年3月）
- (2) 三重とこわか大会情報支援ボランティアの養成（平成30年8月～平成31年3月）

## 10 先催県等との連携

- (1) 福井しあわせ元気国体・福井しあわせ元気大会の視察（平成30年9月～10月）
- (2) 開催地連絡協議会等（福井県）への出席（平成30年11月）
- (3) 平成30年度第1回国体開催県検討会議（栃木県）への出席（平成30年7月）
- (4) 平成30年度第2回国体開催県検討会議（佐賀県）への出席（平成31年1月）

## 11 関係機関・団体との調整

- (1) 市町及び競技団体との連携強化を図るため、連絡調整会議等を開催  
(平成30年5月、10月)

## 平成30年度収支決算（案）

## 1 収入の部

（単位：円）

科目	当初 予算額	予算現額 (A)	決算額 (B)	差額 (A) - (B)	備考
負担金	62,979,000	62,339,000	60,436,520	1,902,480	三重県負担金 (不用額は三重県へ返納)
使用料	0	0	223,975	△223,975	マスコット等使用料 (全額、三重県へ寄附)
計	62,979,000	62,339,000	60,660,495	1,678,505	

## 2 支出の部

（単位：円）

科目	当初 予算額	予算現額 (A)	決算額 (B)	差額 (A) - (B)	備考
事業費	61,384,000	57,361,362	55,691,238	1,670,124	【三重とこわか国体】 役員等養成業務 (14,966,931) ウェブサイト構築業務 (6,480,000) 式典基本計画策定業務 (4,778,730) 配宿準備業務 (2,695,131) 等 【三重とこわか大会】 役員等養成業務 (2,800,000) 等
事務局費	1,595,000	4,977,638	4,745,282	232,356	事務局運営費
寄附金	0	0	223,975	△223,975	三重県へ寄附 (マスコット等使用料)
計	62,979,000	62,339,000	60,660,495	1,678,505	

収入の部 合計 60,660,495円

支出の部 合計 60,660,495円

差引 0円





## 令和元年度事業計画（案）

三重とこわか国体（第76回国民体育大会）及び三重とこわか大会（第21回全国障害者スポーツ大会）の開催準備を推進するため、次の事業を行う。

## 1 開催準備の主要業務

- (1) 各種基本方針、基本計画の策定に関する事
- (2) 募金・企業協賛に関する事
- (3) 広報・県民運動に関する事
- (4) 競技運営に関する事
- (5) 式典に関する事
- (6) 開・閉会式会場の整備計画に関する事
- (7) 輸送・交通に関する事
- (8) 宿泊に関する事
- (9) 医事・衛生に関する事
- (10) 警備・消防に関する事
- (11) ボランティアの募集・養成に関する事
- (12) 上記以外の開催準備に関する事

## 2 会議の開催

- (1) 総会
- (2) 常任委員会
- (3) 専門委員会

## 3 先催県等との連携

- (1) いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会視察
- (2) 開催地連絡協議会（茨城県）
- (3) 開催県検討会議（佐賀県ほか）
- (4) 開催都道府県連絡会議（三重県）

## 4 関係機関・団体との調整

- (1) 市町並びに競技団体連絡調整会議等による調整
- (2) 三重とこわか国体自衛隊派遣要請に係る調整
- (3) 競技役員等の編成に係る関係機関との調整

## 5 各種調査等の実施

- (1) 三重とこわか国体リハーサル大会開催経費調査
- (2) 競技役員編成・養成調査
- (3) 三重とこわか国体実施要項策定
- (4) 開・閉会式会場等整備設計
- (5) 輸送実施計画策定
- (6) 宿泊計画策定
- (7) 医療従事見込み者数調査
- (8) 炬火イベント実施調査
- (9) 三重とこわか大会競技用具整備調査
- (10) 三重とこわか大会個人競技参加意向調査
- (11) 三重とこわか大会競技会場整備設計

## 令和元年度収支予算（案）

## 1 収入の部

(単位：千円)

科目	予算額	概要
負担金	249,626	三重県負担金
合計	249,626	

## 2 支出の部

(単位：千円)

科目	予算額	概要
事業費	245,187	【三重とこわか国体】
		広報・県民運動活動費 (58,730)
		式典実施計画策定業務委託 (28,600)
		競技役員等養成業務委託 (28,374)
		合同配宿業務委託 (23,047)
		開・閉会式会場等整備設計業務委託 (8,993)
		ダンスキャラバン実施委託 (8,492)
		競技用具購入 (7,600)
		輸送実施計画（第一次）策定業務委託 (6,625)
		ウェブサイト保守管理等委託 (2,594) 等
		【三重とこわか大会】
		競技役員等養成業務委託 (8,935)
		障スポ大会競技会場基本設計業務委託 (7,986)
		情報支援ボランティア養成事業委託 (3,838)
輸送実施計画（第1次）策定業務委託 (3,067)		
配宿業務委託 (2,502) 等		
事務局費	4,439	事務局運営費
合計	249,626	

## 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 会則

### 第1章 総則

(名称)

第1条 この会は、三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会（以下「実行委員会」という。）と称する。

(目的)

第2条 実行委員会は、第76回国民体育大会（冬季大会を除く。）及び第21回全国障害者スポーツ大会（以下「両大会」という。）を三重県において開催するために必要な事業を行うことを目的とする。

(事業)

第3条 実行委員会は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 両大会開催に必要な方針及び計画の策定に関すること
- (2) 両大会における実施競技及び会場地市町に関すること
- (3) 両大会開催に必要な施設・設備の整備計画に関すること
- (4) 両大会開催及び準備のための経費に関すること
- (5) 公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、文部科学省、関係競技団体、その他関係行政機関及び関係団体との連絡調整に関すること
- (6) その他両大会を開催するために必要な事業に関すること

### 第2章 組織

(組織)

第4条 実行委員会は、会長及び委員をもって組織する。

2 委員は、次の各号に掲げる者のうちから会長が委嘱する。

- (1) 県及び市町を代表する者
- (2) 県及び市町の議会を代表する者
- (3) 関係競技団体、その他関係機関・団体を代表する者及び役職員
- (4) 学識経験を有する者
- (5) その他両大会の開催に必要な事業に関係のある者

3 会長及び委員は、無報酬とする。

(役員)

第5条 実行委員会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 5名以上10名以内
- (3) 常任委員 30名以上50名以内
- (4) 監事 若干名

(役員を選任)

第6条 会長は、三重県知事をもって充てる。

- 2 副会長及び常任委員は、総会の承認を得て委員のうちから会長が委嘱する。
- 3 監事は、総会の承認を得て会長が委嘱する。

(役員職務)

第7条 会長は、実行委員会を代表し、会務を総理する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、あらかじめ会長が定めた順序で、その職務を代理する。
- 3 常任委員は、常任委員会を構成し、第12条第6項に掲げる事項を審議する。
- 4 監事は、実行委員会の財務を監査する。

(任期等)

第8条 委員及び役員（以下「委員等」という。）の任期は、委嘱されたときから実行委員会の目的が達成されたときまでとする。ただし、委員等が就任時におけるそれぞれの所属機関又は団体等の役職を離れた場合において、その委員等は、辞任したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

- 2 会長は、委員等に特別な事情が生じたときは、その職を解き、必要に応じて補充することができる。
- 3 会長は、前2項の規定により委員等の変更があった場合は、次の総会において報告する。

(顧問及び参与)

第9条 実行委員会に顧問及び参与を置くことができる。

- 2 顧問及び参与は、会長が委嘱する。
- 3 顧問は、会長が重要と認める事項について、会長の諮問に応じ助言を行う。
- 4 参与は、会長が必要と認める事項について、会長の諮問に応じ助言を行う。
- 5 顧問及び参与の任期等は、前条の規定を準用する。
- 6 顧問及び参与は、無報酬とする。

### 第3章 会議

(会議の種類)

第10条 実行委員会に、次の会議を置く。

- (1) 総会
- (2) 常任委員会
- (3) 専門委員会

(総会)

第11条 総会は、会長及び委員をもって構成する。

- 2 総会は、会長が招集する。
- 3 総会の議長は、会長が指名する。

- 4 総会は、次の事項について審議し、決定する。
  - (1) 会則の制定及び改廃に関する事
  - (2) 両大会開催基本方針に関する事
  - (3) 事業計画及び事業報告に関する事
  - (4) 予算及び決算に関する事
  - (5) 常任委員会に委任する事項に関する事
  - (6) その他重要な事項に関する事
- 5 総会は、委員の過半数の出席がなければ開会し、議決することはできない。ただし、総会に出席できない委員は、あらかじめ通知された事項について、代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わることができる。
- 6 総会の議事は、出席委員（代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わった者を含む。）の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 7 会長は、必要に応じて顧問及び参与に総会への出席を求めることができる。

（常任委員会）

第12条 常任委員会は、会長、副会長及び常任委員をもって構成する。

- 2 委員長は、会長をもって充てる。
- 3 副委員長は、副会長をもって充てる。
- 4 常任委員会は、委員長が招集する。
- 5 常任委員会の議長は、委員長が指名する。
- 6 常任委員会は、次の事項について審議し、決定する。
  - (1) 総会から委任された事項に関する事
  - (2) 専門委員会の設置並びに専門委員会への付託事項及び委任事項に関する事
  - (3) 総会を招集するいとまのない緊急な事項に関する事
  - (4) その他、委員長が必要と認める事項に関する事
- 7 常任委員会は、前項の規定により審議し、決定した内容を、必要に応じて次の総会に報告する。
- 8 前条第5項及び第6項の規定は、常任委員会において準用する。
- 9 第8条の規定は、常任委員において準用する。

（専門委員会）

第13条 専門委員会は、会長が委嘱する専門委員をもって構成する。

- 2 専門委員会は、常任委員会から付託された事項について調査審議し、その結果を常任委員会に報告しなければならない。
- 3 専門委員会は、常任委員会から委任された事項について審議決定し、その結果を必要に応じて常任委員会に報告する。
- 4 第8条の規定は、専門委員において準用する。
- 5 専門委員会に関し必要な事項は、常任委員会に諮って会長が別に定める。

## 第4章 会長の専決処分

(会長の専決処分)

第14条 会長は、総会及び常任委員会（以下「総会等」という。）を招集するいとまがないとき、又は総会等の権限に属する事項で軽易なものについては、これを専決処分することができる。

2 会長は、前項の規定により専決処分したときは、これを次の総会等において報告し、その承認を得なければならない。

## 第5章 事務局

(事務局)

第15条 実行委員会の事務を処理するため、事務局を置く。

2 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

## 第6章 会計

(経費)

第16条 実行委員会の経費は、負担金及びその他の収入をもって充てる。

(予算及び決算)

第17条 実行委員会の収支予算は、総会の議決により定め、収支決算については、監事の監査を経て、総会の承認を得なければならない。

(会計年度等)

第18条 実行委員会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

2 実行委員会の会計に関し必要な事項は、会長が別に定める。

## 第7章 補則

(委任)

第19条 この会則に定めるもののほか、実行委員会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(解散)

第20条 実行委員会は、第2条に規定する目的が達成されたとき、総会の議決を経て解散するものとする。

2 実行委員会が解散するときに有する残余財産は、総会の議決を経て処分する。

#### 附則

- 1 この会則は、平成24年8月31日から施行する。
- 2 準備委員会の平成24年度における会計年度は、第18条第1項の規定にかかわらず、準備委員会が設立された日から始まり、平成25年3月31日までとする。

#### 附則

- 1 この会則は、平成30年7月23日から施行する。
- 2 この会則施行の際、現に第76回国民体育大会三重県準備委員会の役員、委員、顧問、参与又は専門委員である者は、それぞれ実行委員会の役員、委員、顧問、参与又は専門委員に委嘱されたものとみなす。
- 3 この会則施行の際、現に制定されている第76回国民体育大会三重県準備委員会の方針、計画及び関係規程等中「第76回国民体育大会三重県準備委員会」とあるものは、「三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会」と読み替える。
- 4 この会則施行の際、現に制定されている第21回全国障害者スポーツ大会三重県準備委員会の方針、計画は、実行委員会の方針、計画とする。

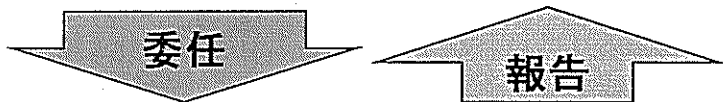


## 実行委員会組織構成

### 総会 (会長、副会長、委員、顧問、参与、監事)

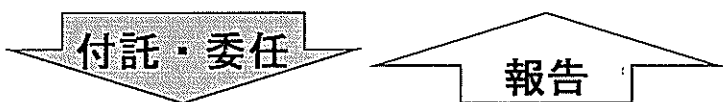
- 総会の主な審議、決定事項(会則第11条)
- ・会則の制定及び改廃に関する事
  - ・大会開催基本方針に関する事
  - ・事業計画及び事業報告に関する事
  - ・予算及び決算に関する事
  - ・常任委員会に委任する事項に関する事

- 主な委任事項
- ・各種方針及び計画の策定関係
  - ・会場地市町及び競技施設の選定関係
  - ・県と会場地市町の業務分担及び経費負担区分関係
  - ・競技施設の整備関係
  - ・競技役員の養成、編成関係 等



### 常任委員会 (委員長、副委員長、常任委員)

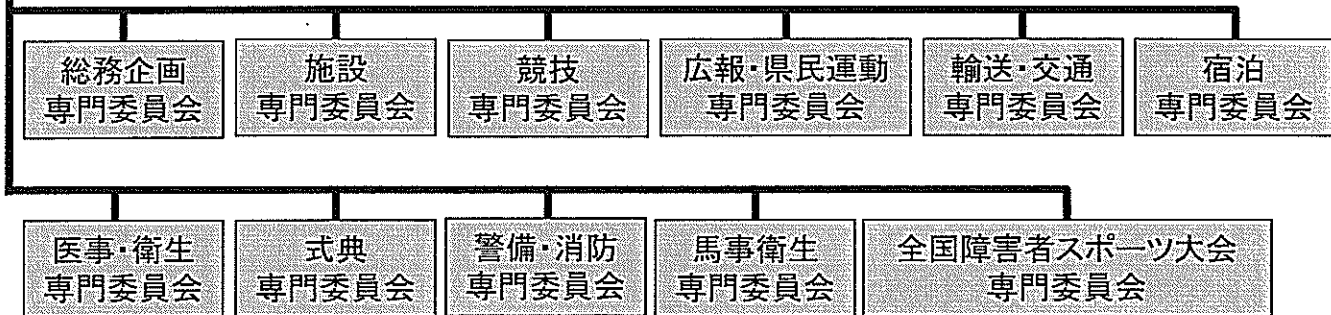
- 常任委員会の主な審議、決定事項(会則第12条)
- ・総会から委任された事項に関する事
  - ・専門委員会の設置並びに専門委員会への付託事項及び委任事項に関する事
  - ・総会を招集するいとまのない緊急な事項に関する事



### 専門委員会 (委員長、副委員長、委員)

- 専門委員会における審議、調査内容(会則第13条)
- ・常任委員会から付託された事項について調査審議し、常任委員会に報告
  - ・常任委員会から委任された事項について審議決定し、必要に応じて常任委員会に報告

※準備の進捗に合わせて、各専門委員会を設置



## 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 名簿

会長：1名、委員：227名、監事 3名

顧問：7名、参与：80名

計 318名

【会長：1名】

令和元年7月25日現在

選出区分	所属機関・団体・役職名	氏名
県(行政)関係	三重県知事	鈴木 英敬

【委員：227名】

(敬称略、順不同)

選出区分	所属機関・団体・役職名	氏名
県議会関係	三重県議会議長	中嶋 年規
県議会関係	三重県議会総務地域連携常任委員会委員長	廣 耕太郎
県議会関係	三重県議会スポーツ振興議員連盟会長	西場 信行
市町関係	三重県市長会会長	櫻井 義之
市町関係	三重県町村会会長	谷口 友見
市町関係	津市長	前葉 泰幸
市町関係	四日市市長	森 智広
市町関係	伊勢市長	鈴木 健一
市町関係	松阪市長	竹上 真人
市町関係	桑名市長	伊藤 徳宇
市町関係	鈴鹿市長	末松 則子
市町関係	名張市長	亀井 利克
市町関係	尾鷲市長	加藤 千速
市町関係	亀山市長	櫻井 義之
市町関係	鳥羽市長	中村 欣一郎
市町関係	熊野市長	河上 敢二
市町関係	いなべ市長	日沖 靖
市町関係	志摩市長	竹内 千尋
市町関係	伊賀市長	岡本 栄
市町関係	木曾岬町長	加藤 隆
市町関係	東員町長	水谷 俊郎
市町関係	菰野町長	柴田 孝之
市町関係	朝日町長	矢野 純男
市町関係	川越町長	城田 政幸
市町関係	多気町長	久保 行央
市町関係	明和町長	世古口 哲哉
市町関係	大台町長	大森 正信
市町関係	玉城町長	辻村 修一

市町関係	度会町長	中村 忠彦
市町関係	大紀町長	谷口 友見
市町関係	南伊勢町長	小山 巧
市町関係	紀北町長	尾上 壽一
市町関係	御浜町長	大畑 覚
市町関係	紀宝町長	西田 健
市町関係	三重県市議会議長会会長	渡邊 清司
市町関係	三重県町村議会議長会会長	上村 久仁
市町関係	三重県市町教育委員会連絡協議会会長	中田 雅喜
市町関係	三重県市町教育長会会長	中田 雅喜
スポーツ関係	公益財団法人 三重県体育協会副会長	向井 弘光
スポーツ関係	公益財団法人 三重県体育協会副会長	濱田 典保
スポーツ関係	公益財団法人 三重県体育協会副会長	上田 豪
スポーツ関係	公益財団法人 三重県体育協会副会長	梅村 光久
スポーツ関係	公益財団法人 三重県体育協会副会長	石垣 英一
スポーツ関係	公益財団法人 三重県体育協会副会長	加藤 公
スポーツ関係	公益財団法人 三重県体育協会副会長	宮本 ともみ
スポーツ関係	公益財団法人 三重県体育協会理事長	村木 輝行
スポーツ関係	一般財団法人 三重陸上競技協会会長	田村 憲久
スポーツ関係	一般社団法人 三重県水泳連盟会長	島 正明
スポーツ関係	一般社団法人 三重県サッカー協会会長	岩間 弘
スポーツ関係	三重県テニス協会会長	川崎 二郎
スポーツ関係	三重県ボート協会会長	西場 信行
スポーツ関係	三重県ホッケー協会会長	芳野 正英
スポーツ関係	三重県ボクシング連盟会長	中川 正美
スポーツ関係	三重県バレーボール協会会長	中川 正春
スポーツ関係	三重県体操協会会長	中西 長男
スポーツ関係	一般社団法人 三重県バスケットボール協会会長	八木 秀行
スポーツ関係	三重県レスリング協会会長	宇野 長好
スポーツ関係	三重県ヨット連盟会長	原田 佳幸
スポーツ関係	三重県ウエイトリフティング協会会長	柳瀬 仁
スポーツ関係	三重県ハンドボール協会会長	向井 弘光
スポーツ関係	三重県自転車競技連盟会長	西場 信行
スポーツ関係	三重県ソフトテニス連盟会長	北村 和久
スポーツ関係	三重県卓球協会会長	杉本 熊野
スポーツ関係	三重県相撲連盟理事長	石川 元司
スポーツ関係	三重県馬術連盟会長	石垣 征生
スポーツ関係	三重県フェンシング協会会長	野村 保夫
スポーツ関係	三重県柔道協会会長	平賀 秀忠

スポーツ関係	三重県ソフトボール協会会長	太田 正隆
スポーツ関係	三重県バドミントン協会会長	金森 正
スポーツ関係	三重県弓道連盟会長	伊藤 徹
スポーツ関係	三重県ライフル射撃協会会長	中村 孝夫
スポーツ関係	三重県剣道連盟会長	岡田 一義
スポーツ関係	三重県ラグビーフットボール協会会長	中岡 昭彦
スポーツ関係	三重県山岳・スポーツクライミング連盟会長	根本 幹雄
スポーツ関係	三重県カヌー協会会長	吉川 ゆうみ
スポーツ関係	三重県アーチェリー協会会長	後藤 健一
スポーツ関係	三重県空手道連盟会長	奈須 和夫
スポーツ関係	三重県クレ射撃協会会長	橋本 修
スポーツ関係	三重県ボウリング連盟会長	田口 隆夫
スポーツ関係	三重県ゴルフ連盟会長	谷川 憲三
スポーツ関係	三重県軟式野球連盟会長	千田 喜久治
スポーツ関係	三重県銃剣道連盟会長	田村 憲久
スポーツ関係	三重県なぎなた連盟会長	芝 博一
スポーツ関係	三重県トライアスロン協会会長	山田 康晴
スポーツ関係	一般財団法人 三重県高等学校野球連盟会長	鈴木 達哉
スポーツ関係	三重県綱引連盟会長	濱田 典保
スポーツ関係	三重県武術太極拳連盟会長	舟橋 裕幸
スポーツ関係	三重県パワーリフティング協会理事長	三橋 信之
スポーツ関係	三重県ゲートボール連合会会長	宮田 淳
スポーツ関係	三重県グラウンド・ゴルフ協会会長	堀田 正義
スポーツ関係	三重県スポーツ推進委員協議会会長	馬場 宏
スポーツ関係	三重県スポーツ少年団本部長	宮崎 誠
スポーツ関係	SC みえネットワーク会長	田中 栄一
スポーツ関係	一般社団法人 三重県レクリエーション協会会長	大川 吉崇
スポーツ関係	一般社団法人 伊賀上野観光協会会長	廣澤 浩一
スポーツ関係	三重県ウォーキング協会会長	川嶋 富門
スポーツ関係	津市スポーツ・レクリエーション協会会長	青木 謙順
スポーツ関係	御浜町体育協会会長	畑野 忠生
スポーツ関係	三重県エアロビック連盟会長	末松 則子
スポーツ関係	エンジョイSSピンポンクラブ会長	村井 正治
スポーツ関係	四日市港まつり実行委員会委員長	小林 長久
スポーツ関係	三重県かるた協会会長	太田 富夫
スポーツ関係	三重県カローリング協会理事長	内田 政義
スポーツ関係	大紀町スポーツ推進委員協議会会長	木田川 弘
スポーツ関係	三重県キンボールスポーツ連盟理事長	梅元 渉
スポーツ関係	三重県クッブ協会会長	吉田 正木

スポーツ関係	三重県健康体操連絡協議会会長	後藤 洋子
スポーツ関係	公益社団法人 日本3B体操協会三重県支部支部長	篠原 千恵子
スポーツ関係	三重スポーツ鬼ごっこ愛好会代表	中畑 富行
スポーツ関係	たまき文化スポーツクラブ会長	中野 典保
スポーツ関係	三重県スポーツチャンバラ協会会長	柴田 智弘
スポーツ関係	三重県スポーツウエルネス吹矢協会三重県協会会長	西川 稔
スポーツ関係	川越町体育協会会長	山下 二郎
スポーツ関係	三重県ターゲット・バードゴルフ協会会長	川合 滋
スポーツ関係	三重県タスポニー協会会長	馬場 宏
スポーツ関係	三重県フライングディスク協会事務局長	市川 直樹
スポーツ関係	三重県日本拳法連盟会長	柴田 勝
スポーツ関係	三重県パークゴルフ協会連合会会長	近藤 勝敏
スポーツ関係	三重県パドルテニス協会会長	小林 剛
スポーツ関係	南伊勢町スポーツ推進委員会委員長	小山 和彦
スポーツ関係	三重県ビリヤード協会会長	田中 智也
スポーツ関係	三重県ファミリーバドミントン協会会長	馬場 宏
スポーツ関係	三重県ペタンク協会会長	青木 謙順
スポーツ関係	三重県ユニカール協会会長	森岡 俊夫
スポーツ関係	亀山市レクリエーション協会会長	櫻井 光乗
スポーツ関係	紀宝町体育協会会長	西 一敏
福祉・障がいスポーツ関係	社会福祉法人 三重県社会福祉協議会会長	井村 正勝
福祉・障がいスポーツ関係	三重県障がい者スポーツ協会会長	前田 浩司
福祉・障がいスポーツ関係	社会福祉法人 三重県厚生事業団理事	速水 恒夫
福祉・障がいスポーツ関係	公益社団法人 三重県障害者団体連合会会長	世古 佳清
福祉・障がいスポーツ関係	一般財団法人 三重県知的障害者育成会理事長	高鶴 かほる
福祉・障がいスポーツ関係	特定非営利活動法人 三重県精神保健福祉会理事長	山本 武之
福祉・障がいスポーツ関係	社会福祉法人 三重県視覚障害者協会会長	児玉 千春
福祉・障がいスポーツ関係	一般社団法人 三重県聴覚障害者協会会長	深川 誠子
福祉・障がいスポーツ関係	三重県障害者フライングディスク協会会長	吉田 健一
福祉・障がいスポーツ関係	みえボッチャ協会事務局長	多田 智美
福祉・障がいスポーツ関係	三重県障がい者スポーツ指導者協議会会長	山本 章弘
学校関係	三重県小中学校長会会長	森田 定
学校関係	三重県立学校長会会長	矢田 覚
学校関係	三重県中学校体育連盟会長	山口 勉
学校関係	三重県高等学校体育連盟会長	阿形 克己
学校関係	国立大学法人 三重大学学長	駒田 美弘
学校関係	公立大学法人 三重県立看護大学理事長・学長	菱沼 典子
学校関係	学校法人暁学園 四日市大学学長	岩崎 恭典
学校関係	学校法人皇學館 皇學館大学学長	河野 訓

学校関係	学校法人享栄学園 鈴鹿大学学長	市野 聖治
学校関係	鈴鹿医療科学大学学長	豊田 長康
学校関係	四日市看護医療大学学長	丸山 康人
学校関係	津市立三重短期大学学長	村井 美代子
学校関係	学校法人高田学苑 高田短期大学学長	栗原 廣海
学校関係	学校法人享栄学園 鈴鹿大学短期大学部学長	市野 聖治
学校関係	学校法人大橋学園 ユマニテク短期大学学長	鈴木 建生
学校関係	独立行政法人国立高等専門学校機構 鈴鹿工業高等専門学校校長	吉田 潤一
学校関係	独立行政法人国立高等専門学校機構 鳥羽商船高等専門学校校長	林 祐司
学校関係	学校法人近畿大学 近畿大学工業高等専門学校校長	村田 圭治
学校関係	三重県私学総連合会会長	梅村 光久
学校関係	三重県PTA連合会会長	松山 安利
学校関係	三重県高等学校PTA連合会会長	太田 秀典
産業・経済関係	三重県商工会議所連合会会長	岡本 直之
産業・経済関係	三重県商工会連合会会長	坂下 啓登
産業・経済関係	三重県中小企業団体中央会会長	佐久間 裕之
産業・経済関係	三重県経営者協会会長	小倉 敏秀
産業・経済関係	中部経済同友会三重地区地域懇談会代表世話人	雲井 純
産業・経済関係	日本労働組合総連合会三重県連合会会長	吉川 秀治
産業・経済関係	公益社団法人 日本青年会議所東海地区 三重ブロック協議会会長	中川 崇沖
産業・経済関係	三重県農業協同組合中央会会長	谷口 俊二
産業・経済関係	三重県漁業協同組合連合会代表理事会長	湯浅 雅人
産業・経済関係	三重県木材協同組合連合会理事長	野地 洋正
産業・経済関係	公益社団法人 三重県緑化推進協会会長	川喜田 久
産業・経済関係	三重県森林組合連合会代表理事会長	上田 和久
産業・経済関係	一般社団法人 三重県建設業協会会長	山野 稔
産業・経済関係	中部電力株式会社執行役員三重支店長	古田 真二
医療関係	公益社団法人 三重県医師会会長	松本 純一
医療関係	一般社団法人 三重県病院協会理事長	竹田 寛
医療関係	公益社団法人 三重県看護協会会長	西宮 勝子
医療関係	公益社団法人 三重県歯科医師会会長	大杉 和司
医療関係	一般社団法人 三重県薬剤師会会長	西井 政彦
医療関係	日本赤十字社三重県支部支部長	野呂 昭彦
医療関係	公益社団法人 三重県獣医師会会長	永田 克行
宿泊・観光・衛生関係	公益社団法人 三重県観光連盟会長	小倉 敏秀
宿泊・観光・衛生関係	三重県旅館ホテル生活衛生同業組合理事長	木村 圭仁朗
宿泊・観光・衛生関係	一般社団法人 全国旅行業協会三重県支部支部長	渡部 俊郎

宿泊・観光・衛生関係	公益社団法人 三重県栄養士会会長	井後 福美
宿泊・観光・衛生関係	一般社団法人 三重県食品衛生協会会長	中井 重利
宿泊・観光・衛生関係	一般社団法人 三重県調理師連合会会長	伊藤 隆明
通信・運輸関係	公益社団法人 三重県バス協会会長	竹谷 賢一
通信・運輸関係	東海旅客鉄道株式会社三重支店支店長	江口 圭一
通信・運輸関係	近畿日本鉄道株式会社名古屋統括部 執行役員名古屋統括部長	田野 雄紀夫
通信・運輸関係	一般社団法人 三重県タクシー協会会長	末吉 利教
通信・運輸関係	西日本電信電話株式会社三重支店支店長	大西 秀隆
通信・運輸関係	株式会社 NTT ドコモ東海支社三重支店支店長	田口 浩司
通信・運輸関係	KDDI 株式会社理事・中部総支社長	渡辺 道治
通信・運輸関係	ソフトバンク株式会社地域CSR部参与	伊藤 尚文
交通・消防関係	中日本高速道路株式会社名古屋支社支社長	野口 英正
交通・消防関係	一般財団法人 三重県交通安全協会会長	西野 衛
交通・消防関係	三重県消防長会会長	坂倉 啓史
文化・社会団体等関係	一般財団法人 三重県老人クラブ連合会会長	西川 明正
文化・社会団体等関係	日本ボーイスカウト三重連盟理事長	山本 幹
文化・社会団体等関係	一般社団法人 ガールスカウト三重県連盟顧問	河口 和子
文化・社会団体等関係	三重県子ども会連合会会長	小野 欽市
文化・社会団体等関係	公益財団法人 三重こどもわかもの育成財団理事長	福田 圭司
文化・社会団体等関係	三重県ボランティア連絡協議会会長	川瀬 みち代
文化・社会団体等関係	国際ロータリー第2630地区ガバナー	辻 正敏
文化・社会団体等関係	ライオンズクラブ国際協会334-B地区 四日市みたきライオンズクラブ地区名誉顧問	中村 光宏
官・公署関係	国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所所長	秋葉 雅章
官・公署関係	防衛省自衛隊三重地方協力本部本部長	濱岡 清隆
県（行政）関係	三重県スポーツ推進審議会会長	鶴原 清志
県（行政）関係	三重県副知事	渡邊 信一郎
県（行政）関係	三重県副知事	稲垣 清文
県（行政）関係	三重県危機管理統括監	服部 浩
県（行政）関係	三重県防災対策部長	日沖 正人
県（行政）関係	三重県戦略企画部長	福永 和伸
県（行政）関係	三重県総務部長	紀平 勉
県（行政）関係	三重県医療保健部長	福井 敏人
県（行政）関係	三重県子ども・福祉部長	大橋 範秀
県（行政）関係	三重県環境生活部長	井戸畑 真之
県（行政）関係	三重県地域連携部長	大西 宏弥
県（行政）関係	三重県地域連携部国体・全国障害者スポーツ大会局長	辻 日出夫
県（行政）関係	三重県地域連携部南部地域活性化局長	伊藤 久美子
県（行政）関係	三重県農林水産部長	前田 茂樹

県（行政）関係	三重県雇用経済部長	村上 亘
県（行政）関係	三重県雇用経済部観光局長	河口 瑞子
県（行政）関係	三重県県土整備部長	渡辺 克己
県（行政）関係	三重県企業庁長	山神 秀次
県（行政）関係	三重県病院事業庁長	加藤 和浩
県（行政）関係	三重県教育委員会教育長	廣田 恵子
県（行政）関係	三重県警察本部長	難波 健太

【監事：3名】

(敬称略、順不同)

所属機関・団体・役職名	氏名
三重県会計管理者（出納局長）	荒木 敏之
市会計管理者（伊賀市会計管理者）	松本 浩典
町会計管理者（紀宝町会計管理者）	佐藤 州弘

【顧問：7名】

(敬称略、順不同)

所属機関・団体・役職名	氏名
衆議院議員	岡田 克也
衆議院議員	川崎 二郎
衆議院議員	田村 憲久
衆議院議員	中川 正春
衆議院議員	三ツ矢 憲生
参議院議員	芝 博一
参議院議員	吉川 ゆうみ

【参与：80名】

(敬称略、順不同)

所属機関・団体・役職名	氏名
三重県議会議員	青木 謙順
三重県議会議員	今井 智広
三重県議会議員	川口 円
三重県議会議員	小林 貴虎
三重県議会議員	杉本 熊野
三重県議会議員	舟橋 裕幸
三重県議会議員	前野 和美
三重県議会議員	石田 成生
三重県議会議員	稲垣 昭義
三重県議会議員	田中 智也
三重県議会議員	津田 健児
三重県議会議員	山内 道明



三重県議会議員	山崎 博
三重県議会議員	山本 里香
三重県議会議員	奥野 英介
三重県議会議員	中川 正美
三重県議会議員	中村 進一
三重県議会議員	廣 耕太郎
三重県議会議員	喜田 健児
三重県議会議員	田中 祐治
三重県議会議員	中瀬古 初美
三重県議会議員	野口 正
三重県議会議員	倉本 崇弘
三重県議会議員	小島 智子
三重県議会議員	三谷 哲央
三重県議会議員	山本 佐知子
三重県議会議員	小林 正人
三重県議会議員	下野 幸助
三重県議会議員	平畑 武
三重県議会議員	藤田 宜三
三重県議会議員	北川 裕之
三重県議会議員	中森 博文
三重県議会議員	津村 衛
三重県議会議員	東 豊
三重県議会議員	長田 隆尚
三重県議会議員	野村 保夫
三重県議会議員	谷川 孝栄
三重県議会議員	藤根 正典
三重県議会議員	石垣 智矢
三重県議会議員	日沖 正信
三重県議会議員	中嶋 年規
三重県議会議員	山本 教和
三重県議会議員	稲森 稔尚
三重県議会議員	木津 直樹
三重県議会議員	森野 真治
三重県議会議員	舘 直人
三重県議会議員	服部 富男
三重県議会議員	西場 信行
三重県議会議員	濱井 初男
三重県議会議員	中瀬 信之
三重県議会議員	村林 聡

三重県教育委員会委員	森脇 健夫
三重県教育委員会委員	大森 達也
三重県教育委員会委員	黒田 美和
三重県教育委員会委員	原田 佳子
伊勢新聞社編集局長	綿貫 美希
朝日新聞社津総局総局長	志賀 英樹
毎日新聞社津支局支局長	広瀬 隆史
中日新聞社三重総局総局長	石川 保典
読売新聞社津支局支局長	宇都宮 法宏
産経新聞社津支局支局長	糸 博之
日本経済新聞社津支局支局長	山本 啓一
中部経済新聞社三重支社支社長	坂本 和優
一般社団法人 共同通信社津支局支局長	橋田 欣典
時事通信社津支局支局長	都澤 貴征
日刊工業新聞社三重支局支局長	堀 信一
日本放送協会津放送局局長	須田 俊明
CBCテレビ三重支社支社長	花田 松彦
東海ラジオ放送株式会社副理事三重県担当	澤田 啓
東海テレビ放送三重支社支社長	小川 貴正
三重テレビ放送代表取締役社長	長江 正
名古屋テレビ放送三重支社支社長	小島 淳
中京テレビ放送三重支局支局長	太田 恵三
三重エフエム放送代表取締役社長	丹羽 勇
株式会社夕刊三重新聞社代表取締役社長	山下 至
三重新報社代表	岡原 一寿
吉野熊野新聞社代表取締役	谷川 隆富
特定非営利活動法人いなべエフエム理事長	弓矢 孝己
株式会社シー・ティー・ワイ代表取締役社長	渡部 一貴
三重県ケーブルテレビ協議会会長	田村 欣也

## 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 役員名簿

会長1名、副会長9名、常任委員45名、監事3名 計58名

令和元年7月25日現在  
(敬称略、順不同)

役職名	所属機関・団体・役職名	氏名
会長	三重県知事	鈴木 英敬
副会長	三重県議会議長	中嶋 年規
"	三重県市長会会長	櫻井 義之
"	三重県町村会会長	谷口 友見
"	公益財団法人 三重県体育協会副会長	向井 弘光
"	三重県障がい者スポーツ協会会長	前田 浩司
"	三重県副知事	渡邊 信一郎
"	三重県副知事	稲垣 清文
"	三重県危機管理統括監	服部 浩
"	三重県教育委員会教育長	廣田 恵子
常任委員	三重県議会総務地域連携常任委員会委員長	廣 耕太郎
"	三重県議会スポーツ振興議員連盟会長	西場 信行
"	三重県市町教育長会会長	中田 雅喜
"	公益財団法人 三重県体育協会副会長	濱田 典保
"	公益財団法人 三重県体育協会副会長	上田 豪
"	公益財団法人 三重県体育協会副会長	梅村 光久
"	公益財団法人 三重県体育協会副会長	石垣 英一
"	公益財団法人 三重県体育協会副会長	加藤 公
"	公益財団法人 三重県体育協会副会長	宮本 ともみ
"	三重県スポーツ推進委員協議会会長	馬場 宏
"	一般社団法人 三重県レクリエーション協会会長	大川 吉崇
"	社会福祉法人 三重県社会福祉協議会会長	井村 正勝
"	社会福祉法人 三重県厚生事業団理事	速水 恒夫
"	三重県中学校体育連盟会長	山口 勉
"	三重県高等学校体育連盟会長	阿形 克己
"	三重県商工会議所連合会会長	岡本 直之
"	三重県商工会連合会会長	坂下 啓登
"	三重県中小企業団体中央会会長	佐久間 裕之
"	三重県経営者協会会長	小倉 敏秀
"	公益社団法人 三重県医師会会長	松本 純一
"	一般社団法人 三重県病院協会理事長	竹田 寛
"	公益社団法人 三重県看護協会会長	西宮 勝子

常任委員	公益社団法人 三重県歯科医師会会長	大杉 和司
〃	一般社団法人 三重県薬剤師会会長	西井 政彦
〃	公益社団法人 三重県獣医師会会長	永田 克行
〃	公益社団法人 三重県観光連盟会長	小倉 敏秀
〃	三重県旅館ホテル生活衛生同業組合理事長	木村 圭仁朗
〃	公益社団法人 三重県バス協会会長	竹谷 賢一
〃	三重県スポーツ推進審議会会長	鶴原 清志
〃	三重県防災対策部長	日沖 正人
〃	三重県戦略企画部長	福永 和伸
〃	三重県総務部長	紀平 勉
〃	三重県医療保健部長	福井 敏人
〃	三重県子ども・福祉部長	大橋 範秀
〃	三重県環境生活部長	井戸畑 真之
〃	三重県地域連携部長	大西 宏弥
〃	三重県地域連携部国体・全国障害者スポーツ大会局長	辻 日出夫
〃	三重県地域連携部南部地域活性化局長	伊藤 久美子
〃	三重県農林水産部長	前田 茂樹
〃	三重県雇用経済部長	村上 亘
〃	三重県雇用経済部観光局長	河口 瑞子
〃	三重県県土整備部長	渡辺 克己
〃	三重県企業庁長	山神 秀次
〃	三重県病院事業庁長	加藤 和浩
〃	三重県警察本部長	難波 健太
監事	三重県会計管理者（出納局長）	荒木 敏之
〃	市会計管理者（伊賀市会計管理者）	松本 浩典
〃	町会計管理者（紀宝町会計管理者）	佐藤 州弘

## 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 常任委員会名簿

委員長1名、副委員長9名、常任委員45名 計55名 令和元年7月25日現在  
(敬称略、順不同)

役職名	所属機関・団体・役職名	氏名
委員長	三重県知事	鈴木 英敬
副委員長	三重県議会議長	中嶋 年規
	三重県市長会会長	櫻井 義之
	三重県町村会会長	谷口 友見
	公益財団法人 三重県体育協会副会長	向井 弘光
	三重県障がい者スポーツ協会会長	前田 浩司
	三重県副知事	渡邊 信一郎
	三重県副知事	稲垣 清文
	三重県危機管理統括監	服部 浩
	三重県教育委員会教育長	廣田 恵子
常任委員	三重県議会総務地域連携常任委員会委員長	廣 耕太郎
	三重県議会スポーツ振興議員連盟会長	西場 信行
	三重県市町教育長会会長	中田 雅喜
	公益財団法人 三重県体育協会副会長	濱田 典保
	公益財団法人 三重県体育協会副会長	上田 豪
	公益財団法人 三重県体育協会副会長	梅村 光久
	公益財団法人 三重県体育協会副会長	石垣 英一
	公益財団法人 三重県体育協会副会長	加藤 公
	公益財団法人 三重県体育協会副会長	宮本 ともみ
	三重県スポーツ推進委員協議会会長	馬場 宏
	一般社団法人 三重県レクリエーション協会会長	大川 吉崇
	社会福祉法人 三重県社会福祉協議会会長	井村 正勝
	社会福祉法人 三重県厚生事業団理事	速水 恒夫
	三重県中学校体育連盟会長	山口 勉
	三重県高等学校体育連盟会長	阿形 克己
	三重県商工会議所連合会会長	岡本 直之
	三重県商工会連合会会長	坂下 啓登
	三重県中小企業団体中央会会長	佐久間 裕之
	三重県経営者協会会長	小倉 敏秀
	公益社団法人 三重県医師会会長	松本 純一
	一般社団法人 三重県病院協会理事長	竹田 寛
	公益社団法人 三重県看護協会会長	西宮 勝子

常任委員	公益社団法人 三重県歯科医師会会長	大杉 和司
	一般社団法人 三重県薬剤師会会長	西井 政彦
	公益社団法人 三重県獣医師会会長	永田 克行
	公益社団法人 三重県観光連盟会長	小倉 敏秀
	三重県旅館ホテル生活衛生同業組合理事長	木村 圭仁朗
	公益社団法人 三重県バス協会会長	竹谷 賢一
	三重県スポーツ推進審議会会長	鶴原 清志
	三重県防災対策部長	日沖 正人
	三重県戦略企画部長	福永 和伸
	三重県総務部長	紀平 勉
	三重県医療保健部長	福井 敏人
	三重県子ども・福祉部長	大橋 範秀
	三重県環境生活部長	井戸畑 真之
	三重県地域連携部長	大西 宏弥
	三重県地域連携部国体・全国障害者スポーツ大会局長	辻 日出夫
	三重県地域連携部南部地域活性化局長	伊藤 久美子
	三重県農林水産部長	前田 茂樹
	三重県雇用経済部長	村上 亘
	三重県雇用経済部観光局長	河口 瑞子
	三重県県土整備部長	渡辺 克己
	三重県企業庁長	山神 秀次
三重県病院事業庁長	加藤 和浩	
三重県警察本部長	難波 健太	